プロフィール

砂田弓弦(すなだ ゆづる) 1961 年生まれ 富山県富山市出身 世界で活躍するプロカメラマン

大学卒業後にイタリアに渡り、1989年から自転車競技の取材撮影に携わっている。

現在ミラノにオフィスを構え、世界のメジャーレースでオートバイに乗っての撮影を許されている数少ないフォトグラフアー。アメリカ、オーストラリア、イギリス、イタリア、フランス、ベルギー、ドイツ、日本などのメディアに写真が掲載されているが、なかでもヨーロッパの代表的なスポーツ紙であるフランスのレキップやイタリアのラ・ガゼッタ・デッロ・スポルトにも写真が掲載されている。ツール・ド・フランスの取材は 29 回になる。

著書にイタリアの自転車工房物語(2006年)、7月の輪舞(2009年)、薔薇色の輪舞(2010年)、壁のないコロシアム(2011年)、続・7月の輪舞(2016年、いずれも八重洲出版)等、多数あり。

最近では、平成29年12月に新城幸也選手、栗村修 TOJ 大会ディレクターとともに美濃市で開催した3名によるトークショーに参加し、世界各地での豊富な体験を披露した。